

なごやかこどもクリニックコミュニティー誌

# なごやか こども Kids

医療法人 なごやか浩隆会  
  
NAGOYAKA CHILDREN'S CLINIC  
なごやかこどもクリニック  
2013 vol.22  
5月・6月・7月・8月



## Q&A 花粉症(1)

子育て相談  
「かわいく、元気な赤ちゃんに育てるための  
上手な水分補給。」

院長コラム  
この春クリニックは医療法人に  
—新たな旅立ち—

# かわいく、元気な赤ちゃんに育てるための 上手な水分補給。

赤ちゃんのプルプルとしたカラダの感触はとてもかわいいですね。水分はかわいさのためにあるだけじゃなくて、赤ちゃんの健康を維持するために大切なものです。赤ちゃんの肌は、みずみずしく見えるけれど、ちょっと油断すると大人よりもずっと脱水症状になりやすいです。その理由を知っていますか？

## 赤ちゃんのカラダは 大人より水分の比率が高い

成人のカラダは体重の約60%が水分。一方、赤ちゃんは体重の70~80%を水分で構成されています。

## カラダから出していく水分の比率が高い

赤ちゃんは汗つかきでおしつこの回数も多いですね。そのうえ毎日成長しているから、発育のためにも水分をいっぱい使っています。

## 腎臓の機能が未熟

大人の腎臓は、カラダの中の水分が少ないとき、尿の量を減らして濃い尿を出したり、逆に水分が多いときは薄い尿をたくさん出すなど、尿の濃さや量を調節してカラダの中の水分を一定に保っています。赤ちゃんの腎臓は未発達できちんと調整できないことがあります。赤ちゃんの腎臓は未発達できちんと調整できないことがあります。

## 自分で水分補給できない

これが一番決定的。赤ちゃんは「喉が渴いた」と言葉で言えません。自分で水を飲んだりできません。ママが水分を与えてあげないと、脱水症状になってしまいます。

のどが渴いていても一人で水分を補給できないため、ママのケアが大事です。



## 院長コラム

### この春クリニックは医療法人に — 新たな旅立ち —

なごやかこどもクリニック 上條 隆司

私もクリニックはこの5月で設立7年目を迎えます。7年というとお子さんが、小学校に入学して周囲の環境などに少し慣れてきたころに当たります。

クリニックも皆様方や多くのスタッフに助けられ、何とか独り立ちできるようになりました。そして今年4月に医療法人として、新たなスタートを切ることになりました（医療法人なごやか浩隆会）。医療法人になるからといって、診療の内容が大きく変わるものではありません。小児科クリニックとして小児医療に専念することは、これまで通りです。「将来のあるお子さんのために、適切な医療を提供させていただく」という理念は守り通してゆきたいと考えています。

## お知らせコーナー

この4月から、子宮頸がん・インフルエンザ菌b型(ヒブ)・小児用肺炎球菌の3ワクチンが定期接種となりました。定期接種は国が定めるワクチンで、お子さんはこれを受ける義務があります。また、水痘・おたふくのワクチンも今後定期接種になっていく見込みです。これらも大切なワクチンなので、定期接種になるまで先延ばせずに適切な時期にきちんと接種しましょう（1歳から接種できます）。



Q  
&  
A

# 花粉症(1)

今回は「花粉症」の治療についての質問にお答えします。



## Q1 花粉症とは?

A1 季節性アレルギー性鼻炎のことを一般的に「花粉症」といいます。風にのって飛んでくる植物の花粉が原因で引き起こされますので、花粉が飛んでいる時期だけ症状が現れます。原因となる植物は日本では60種類あると報告されていますが、代表的なのはスギ・ヒノキなどの木本植物(樹木)、カモガヤなどのイネ科植物、ブタクサ・ヨモギ・カナムグラなどの雑草本です。

### \*花粉力カレンダー 東京都の近くに住んでいる場合

植物名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スギ	*	*	*	*								
ヒノキ	*	*	*	*	*	*	*					
イネ科			*	*	*	*	*	*	*	*	*	
ブタクサ							*	*	*			

## Q2 どうして花粉症にかかるの?

A2 私たちの体は異物(抗原)が侵入すると、これに反応する物質(IgE抗体)を作る仕組みがあります。花粉から溶け出した抗原が、鼻の粘膜にある肥満細胞の表面に付着しているIgE抗体を結合すると、肥満細胞から化学物質が分泌され、これが「くしゃみ・鼻水などの症状」を引き起こすのです。花粉症になる人と、ならない人がいるのは、体内に侵入してきた異物に対して生まれつき抗体ができやすいかどうかという遺伝的な違いと考えられています。花粉症は本来大人の病気ですが、近年はお子さんでもみられるようになりました(4歳以上)。

知って得する  
お話し

花粉症のある人に起こりやすい「口腔アレルギー」というのを知っていますか?これはリンゴやキウイ・イチゴなどの果物を食べると、口の中やまわりがヒリヒリしたりかゆくなったりするアレルギーのことです。お子様にとって本当にアレルギーの原因となる食べ物かどうかは、まず医師に相談し、自己判断の食事制限は絶対にやめましょう。

## Q3 どんな症状があるの?

A3 花粉症の三大症状は「くしゃみ」「鼻水」「鼻づまり」という鼻に現れる症状です。また、眼に現れる症状としてかゆみ、なみだ目、結膜の充血なども多くみられます。重症になると、肌荒れ、食欲減退、頭重感、全身倦怠感などの全身症状も現れます。

風邪との違いは、花粉症では「連続したくしゃみ」であること、「鼻水が水のように無色でさらさらと流れる」ように出てくること、「発熱や喉の痛みがない」ことなどです。花粉症になると、毎年花粉の飛散する時期に決まって同じ症状を繰り返すようになります。また、花粉の飛散量が多いほど症状は重くなります。

## Q4 いつから治療すればいいの?

A4 花粉症治療の中心となるのは薬物療法です。最近ではお子さんにも飲みやすい薬があります。花粉が飛び始める2週間くらい前からアレルギー性鼻炎治療薬を服用するといいでしよう。症状が悪化する前から薬を飲み続けることで、シーズン中の症状を軽減できます。

## column

親のお役に立てるよう、これからも活動を続けたいと思います。

お子さんの託児をしたり、お母さん方の交流のために設立した「NPO法人なごやか親子ネット」もこの春で4年目となりますが、多くのお母さんやお子さんたちに利用していただいています。私はも「医療法人」と「NPO法人」が車の両輪となつて、この地区のお子さんや子育てをするご両親のお役に立てるよう、

夜尿症の新しい治療薬も登場しました。夜尿で悩んでいるお子さんが思つたより多いことに気づきました。

お子さんの託児をしたり、お母さん方の交流のために設立した「NPO法人なごやか親子ネット」もこの春で4年目となりますが、多くのお母さんやお子さんたちに利用していただいています。私はも「医療法人」と「NPO法人」が車の両輪となつて、この地区のお子さんや子育てをするご両親のお役に立てるよう、これからも活動を続けたいと思います。

昨年頃よりお子さんの予防接種が充実してきました。ヒブや肺炎球菌ワクチン、不活化ポリオが新たに始まり、ロタヴィルスワクチンも一部有料ながら開始しました。また、この春より「ヒブ」「肺炎球菌」「子宮頸癌」ワクチンなどが定期接種となりました。これらに対応するため、午後の予防接種の時間帯を拡大してきました。このような予防医学的重要性はこれからも増してゆくと思われます。



待合室の熱帯魚



診察室のようす

# イベントインフォメーション

## イベントのご案内

なごやかこどもクリニックでは、さまざまなイベントを行っています。

1

### ベビーマッサージ

会場／クリニック待合室  
参加費／1,500円  
定員／6組(予約制)

平成25年  
毎月  
第3木曜日  
午前10:00～11:15

参加費  
1,500円

2

### たなばた会

会場／クリニック待合室  
参加費／無料  
定員／15組(予約制)

平成25年  
7月開催予定

参加費  
無料

3

### KIDS FITNESS

会場／名城公園  
参加費／1回 2,000円  
対象年齢／年中から小学生ぐらいまで  
定員／10名

参加費  
2,000円  
(1回)

平成25年  
毎月  
第3日曜日  
(変更あり)開催  
午前9:00～10:30



クリニックの  
催し

## クリニックひなまつり会

平成25年3月2日(土) 15:00～16:30  
inクリニック待合室



クリニック待合室にてひなまつり会を行いました。ピアノの音に合わせてリズム遊びを楽しんだり、子どもたちに風邪の予防方法を伝えるためにエプロンシアターを演じました。子どもたちも真剣にお話を聞いてくれました。また、人気シリーズの絵本「くれよんのくろくん」の絵本を使ってパネルシアターをしました。お母さんと一緒にお内裏様とお雛様も頑張って作ってもらいましたよ(^o^)



みんなでろっこハイ、ちーす☆

花火ができたよ!!

手洗い、うがいしっかりね!

工作、上手にできたよ!!

いつしょにがんばって  
いきましょう!

### スタッフ紹介



上野 美由紀 UENO MIYUKI  
医療事務

平成24年4月よりこちらのクリニックでお世話になっております。

以前の職場ではレセプトコンピューターのインストラクターをやっていました。クリニックではスタッフが同じ年齢くらいの子育てママが多いため、理解もあり、協力し合ってとても働きやすいです。また、院長の心遣いやスタッフの託児所があるところも魅力的です。

医療事務は不安で心細く来院されたお母様・お父様方と最初に接する役割を担っています。当クリニックの名前通り、なごやかな気持ちで患者様と接し、常に優しい対応を心がけています。

小学1年生と年中の母親でもあり子育ての経験を活かし、患者様の助けができるよう頑張りたいと思い、また予防接種のスケジュールや子育てのお悩みなどもお気軽に声をかけて下さい。



### クリニック診療時間(予約優先)

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	●	●	●	/	●	●○
14:30～15:30	☆	☆	☆	/	□	★
15:30～17:30	☆	◎	◎	/	☆	★
18:00～20:00	●	●	●	/	●	/

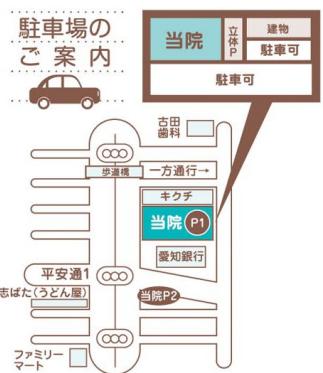
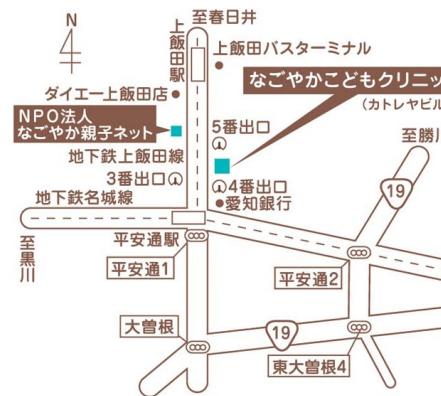
\*19:30 受付終了

● 一般診療  
☆ 予防接種

◎ 成長発達(内分泌)外来  
★ 肥満・糖尿病外来(月1回)

\*土曜日は13:00まで

□ 乳幼児健診



名古屋市北区平安2丁目1-14(カトレヤビル1F)  
TEL 052-911-7580 FAX 052-911-7611

[www.nagoyaka-child.com/](http://www.nagoyaka-child.com/)

NPO法人なごやか親子ネット ☎ 052-508-6786

医療法人 なごやか浩隆会  
なごやかこどもクリニック ☎ 052-911-7580(代表)